

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

子供について（いじめ）

対象学年・
取り扱った教科等

中学1～3年生・学級活動

目標・人権教育のねらい

- ・互いのよさに気付き、互いを認め合う姿勢を育む。
- ・互いを受け入れ、温かい人間関係を築くための素地を培う。

実施した内容

- ・ペアで、最近見つけた仲間のよい行いについて話し合う。
- ・仲間のよい行いを「さわやかカード」に書く。
- ・「さわやかカード」は、各学年の廊下に掲示する。

工夫した点

- ・「さわやかカード」を書く前にペアで話し合う時間を設けることで、「さわやかカード」に書く内容をイメージしやすくした。
- ・「さわやかカード」には、記入者名を書かないこととし、生徒が安心して記入できるようにした。
- ・1ヶ月に1回行い、その変容がわかるように掲示した。
- ・教師が書いた「さわやかカード」も掲示することで、互いのよさに気付くための視点を深められるようにした。

他教科との
関連

- ・道徳科において、いじめについて学習した。（1～3年生）

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

女性

対象学年・
取り扱った教科等

中学2年生・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・身近にある人権課題についての気づきを深める。
- ・男女共同参画社会について考える。

実施した内容

- ・男女共同参画社会について学習し、自分の生活を振り返り、作文を書く。
- ・男女共同参画について書いた作文を発表する。
- ・作文の発表を聞いて、考えたことを交流する。
- ・学習を通じて感じたことを書き、共有する。

工夫した点

- ・生徒の感想は、学年だよりに掲載し、生徒同士で共有するとともに、保護者に配付し啓発を図った。
- ・他校の生徒が書いた作文ではなく、本校の生徒が実体験を書いた作文を、書き手本人が発表することで、興味、関心の喚起を図った。
- ・幅広く交流し、多様な考えに触れられるよう、学級単位ではなく、学年の全生徒を同時に集めて実施した。

他教科との
関連

- ・社会科において、男女共同参画について学習する。（3年生）

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

同和問題

対象学年・
取り扱った教科等

中学2年生・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・ 同和問題についての興味、関心を高める。
- ・ 同和問題についての理解を深める。

実施した内容

- ・ 同和問題について知っていることを話し合う。
- ・ 書籍やインターネットなどで情報収集し、同和問題についての理解を深める。
- ・ 学校祭で制作する学級新聞の記事として、指定テーマ「同和問題」を設け、そのテーマについて記事を作成する。

工夫した点

- ・ 完成した新聞は、生徒玄関に掲示し、来校者や全校生徒に向け興味、関心を喚起すると同時に、理解を深められるようにした。
- ・ 幅広く情報を収集できるよう、図書館司書と協力し、本校図書館のみならず他の図書館からも広く書籍を集めた。また、関連するインターネットサイトの情報についても提供した。
- ・ 単に、収集した情報を記事にするという作業に終始しないよう、記事作成を通じて感じたこと、考えたことも記事に盛り込むよう指導した。

他教科との
関連

- ・ 社会科において、同和問題の歴史的背景について学習した。（2年生）

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

HIV感染者等
(新型コロナウイルス感染症に関する人権)

対象学年・
取り扱った教科等

中学1年生・道徳科

目標・人権教育のねらい

- ・差別や偏見が生まれる原因について考える。
- ・新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見をなくすために必要なことを話し合い、自分に取り組むことを決める。

実施した内容

- ・新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見について知っていることや不安に思っていることをグループで話し合う。
- ・病気、不安、差別を断ち切るために、どんなことができるかについて、個人で考えた上で、考えをグループで交流する。
- ・新型コロナウイルス感染症の差別・偏見をなくすために、自分にできることを考え、決める。

工夫した点

- ・実践への意欲を喚起するために、課題を「自分に取り組むことを決める」という設定にした。
- ・共感的な雰囲気大切にされた。
- ・考えが深まるように、グループで話し合う場面を設けた。

他教科との
関連

- ・保健体育科にて、感染症について学習した。(1年生)

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

インターネットによる人権侵害

対象学年・
取り扱った教科等

中学1～3年生・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・インターネットにおける人権侵害について理解する。
- ・インターネットを使う上でのマナーやモラルについての知識を深める。
- ・インターネットトラブルの未然防止。

実施した内容

- ・インターネットの使い方についての注意点をまとめた動画を生徒会が中心となって作成。
- ・作成された動画を全学年で視聴。
- ・各学年の学年集会で、インターネットの使い方について指導。
- ・人権教室（2年生）において、インターネットと人権をテーマに、人権擁護委員の話聞く。

工夫した点

- ・動画については、生徒会の生徒が出演し演じることで、視聴する生徒の興味、関心を高めた。
- ・人権教室では、振り返りを書き他者と交流することで、さらに理解を深めた。

他教科との
関連

- ・社会科において、情報モラルについて学習した。（3年生）

令和3年度 人権教育研究推進事業 <人権教育研究指定校事業>

都道府県・
指定都市名

石川県

学校名

中能登町立中能登中学校

人権課題

性的指向、性自認

対象学年・
取り扱った教科等

中学3年生・特別活動

目標・人権教育のねらい

- ・ L G B T についての興味、関心を高める。
- ・ L G B T についての理解を深める。

実施した内容

- ・ L G B T について知っていることを話し合う。
- ・ 書籍やインターネットなどで情報収集し、L G B T についての理解を深める。
- ・ 学校祭で制作する学級新聞の記事について指定テーマ「L G B T」を設け、そのテーマについて記事を作成する。

工夫した点

- ・ 完成した新聞は、生徒玄関に掲示し、来校者や全校生徒に向けて興味、関心を喚起すると同時に、理解を深められるようにした。
- ・ 幅広く情報を収集できるよう、図書館司書と協力し、本校図書館のみならず他の図書館からも広く書籍を集めた。また、関連するインターネットサイトの情報についても提供した。
- ・ 単に、収集した情報を記事にするという作業に終始しないよう、記事作成を通じて感じたこと、考えたことも記事に盛り込むよう指導した。

他教科との
関連

- ・ 社会科にて、性の多様性の理解について学習した。（3年生）